



「笑顔いっぱい！フレンドリーオフィス」認定事業所の 障害者雇用にかかる取組事例



事業所名：社会福祉法人光明会

1. 障害者雇用までの経緯・きっかけ

法人において障害福祉サービスでの障害のある人への就職支援、働く支援を中心業務にしていることから、法人内の障害者雇用においても積極的に行い、障害のある人への働く場の提供をしていく必要があると感じているため。

2. 障害のある人が従事している主な業務

- ・ 厨房内の皿洗い等の調理補助
- ・ 事務補助
- ・ 施設内の清掃業務
- ・ 公文式学習の学習支援における採点業務

3. 障害のある人を受け入れる体制を整えるために行った取組や、周りの従業員への理解促進のために行っている取組

- ・ 障害の特性を本人の同意を得て周りのスタッフに周知し、配慮すべき点をわかりやすくした。
- ・ 清掃作業においては専属の職員を1名配置し、障害のある人とペアで作業ができるようにした。
- ・ 障害の特性上、複数の仕事を行うことが苦手な人の場合は、行う業務が一度に複数のものにならないよう配慮している。

4. 障害のある人の雇用継続のために行っている取組や、障害のある人の働く意欲を維持するために行っている取組

- ・ 業務に関しては決められたものをまずは一つ行ってもらい、本人の希望によって他の仕事にもチャレンジしてもらっている。
- ・ 年に2回、所属事業所の上長と面談を行う機会を設けており、そこで今後の目標などを聞き取る場を設定している。
- ・ 本人に了解なく他の仕事を回さずに、本人のペースで業務を遂行していけるように配慮している。

5. 障害のある人を雇用する上で連携した支援機関と、支援機関を活用して良かった点

連携した支援機関（ 障害者就業・生活支援センター、就労移行支援事業所 ）

活用して良かった点

- ・ 法人内に障害者就業・生活支援センターが設置されているので連携している。
- ・ 法人内の就労移行支援事業所から就職するケースが主であるので、担当事業所が定着に関連した支援も担当している。